

平成21年度東京麻酔専門医会リフレッシュコースプログラム

主催：東京麻酔専門医会

本セミナーは、臨床麻酔に従事している先生方に知識の整理や新知見の獲得の機会を提供するとともに、麻酔専門医試験の受験準備の一環として、東京麻酔専門医会が過去30年以上にわたって開催しています。本年度も、東京専門医会会員の方は無料、日本麻酔科学会会員の方は3,000円、研修医2年目までの方(学生を含む)は1,000円と致しましたので、ふるってご参加ください。

学術セミナー委員長 津崎 晃一 (慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

セミナー担当 小竹良文 (東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

日時：平成21年7月25日(土)、26日(日)

場所：アステラス製薬ホール (アステラス製薬本社ビル)

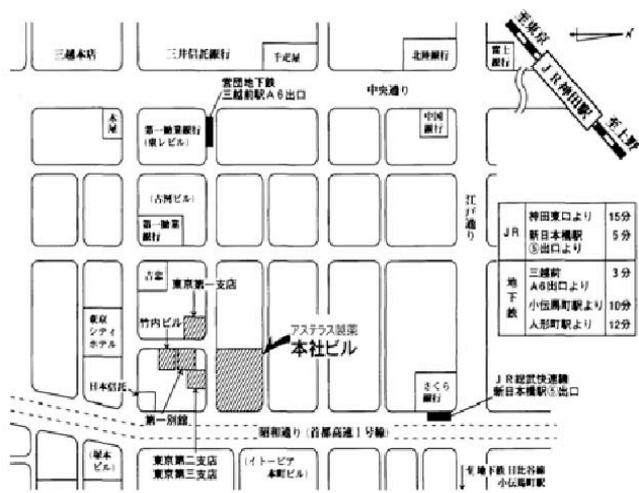
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 (TEL) 03-3244-3000

定員：150名

受講料：東京麻酔専門医会会員；無料 日本麻酔科学会会員；3,000円 初期 研修医(学生を含む)；1,000円 一般；10,000円

申込方法：近日中に東邦大学医療センター大森病院麻酔科website (<http://www.lab.toho-u.ac.jp/med/omori/anesth/>)にてお知らせします。

今年も、ワークショップとして、末梢神経ブロック超音波エコーハンズオンセミナーを併設する予定です。

7月25日(土曜日) 8:30から受付開始		11:20-12:20 ランチョンセミナー ミルリノンの適正投与量とは-PDE III阻害薬による周術期管理- 慶應義塾大学麻酔学教室 香取信之先生	
9:00-10:00	急性腎障害の新しい分類 東京慈恵会医科大学麻酔科集中治療部 内野滋彦先生	12:40-13:40	感染症初期の好中球の役割と慢性炎症疾患 千葉大学大学院医学研究院免疫発生学・炎症制御学 鈴木和男先生
10:10-11:10	麻酔科医に必要な文献検索のスキル 広島大学麻酔・蘇生学 讃岐美智義先生	13:50-14:50	周術期における抗凝固療法・抗血小板療法～リスクマネジメントの観点から～ 東京医科歯科大学神経内科 石川欽也先生
11:20-12:20	腰痛の病態と治療-新しい概念と戦略- 公立学校法人福島県立医科大学理事長兼学長、整形外科 菊地臣一先生	15:00-16:00	エントロピー脳波モニタを用いた麻酔深度の評価 (BISとの比較) 防衛医科大学校麻酔科 高松 功先生
	休憩	[案内図] 	
13:30-14:30	低侵襲心拍出量測定法の信頼性と有用性 小倉記念病院麻酔科・集中治療部 瀬尾勝弘先生		
14:40-15:40	麻酔科医が知りたい集中治療のエビデンス 自治医科大学さいたま医療センター集中治療部 讃井将満先生		
15:50-16:50	産科大量出血 国立成育医療センター周産期診療部 久保隆彦先生		
7月26日(日曜日) 8:30から受付開始			
9:00-10:00	Closed Claims Projectから学ぶこと 癌研有明病院麻酔科 横田美幸先生		
10:10-11:10	in vivoパッチクランプ法を用いた熱刺激応答の脊髄内入力 の解析 九州大学医学研究院統合生理学分野 吉村 恵先生		